



高齢者の皆様が、住み慣れた地域で最期まで安心・安全な 生活が送れるように、私たちが支援させていただきます。



地域包括支援センターの職員

高齢者の総合相談窓口としての機能の充実や、更なる介護予防事業の推進を図ってまいります。私達の業務は、地域の皆様のご協力が一番の力です。 ご支援ご協力をよろしくお願いします。 3月17日に開催された理事会と3月25日に開催された評議員会において、令和7年度奈義町社会福祉協議会事業計画及び収支予算が慎重に審議され、承認されましたのでその概要をお知らせします。

令和7年度奈義町社会福祉協議会活動方針

少子高齢・人口減少社会が進み経済が停滞する中、生活困窮、虐待、ひきこもり、孤立、 8050問題やヤングケアラーなど地域でのつかながりが希薄化し、住民が抱える地域生 活課題が多様化、複雑化が進んでいます。

これら様々な課題の対応に向けて、地域住民及び福祉組織など関係者の協働により、 課題解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる 豊かな地域社会」づくりを推進することが、ますます重要になっています。

奈義町社会福祉協議会は、「第2次奈義町地域福祉活動計画」に基づき、地域ニーズ や住民の声に対応する地域福祉を推進する中核的な団体として、町民主体の基本理念 に基づき、地域住民、ボランティア、福祉委員、民生委員・児童委員、保健、福祉、医療、 介護、行政などの関係機関とより一層連携を図りながら、「住み慣れた地域で最期まで安 心して暮らせる地域社会の実現」を目指します。

また、本会に求められる社会福祉事業の中心的役割を果たすとともに、地域における 公益的な取り組み、更に地域包括支援センターの充実を図り、介護予防事業を中心とし た事業展開を行い、また、訪問介護事業、通所介護事業の経営など、行政との連携を 行い、包括的な支援体制を強化し超高齢社会に即した地域づくりを推進します。

令和7年度 奈義町社会福祉協議会 予算

社会福祉事業 (一般会計)

(単位:千円)

収 入	
項目	金額
会費収入	3,150
寄附金収入	1,300
経常経費町補助金収入	39,270
町受託金収入	39,779
県社協受託金収入	5,134
利用料収入	2,540
居宅介護支援介護料収入	1,370
訪問介護料収入	2,890
通所介護料収入	18,100
共同募金配分金収入	740
受取利息配当金収入	5
雑収入	20
前期末支払資金残高	10,702
収入合計	125,000

支 出	
項目	金額
法人運営事業	17,950
一般福祉事業	11,174
高齢者一般福祉事業	3,900
介護予防施設管理運営事業	24,100
地域・包括支援事業	27,127
認知症総合支援事業	3,452
介護予防サービス計画事業	416
訪問介護事業	7,890
通所介護事業	23,033
その他の活動支出	293
予備費	5,665
支出合計	125,000

地域包括支援センターって どんなところ??

「65歳以上の何でも相談所です」

総合相談支援

- ◎介護保険の申請をしたい・食事に困っている
- ◎認知症の予防や介護方法がわからない
- ◎近所の一人暮らしの方が心配 など

要支援1・2認定者の支援

◎要支援者のケマネジメント など

介護予防事業の推進

- ◎足腰が弱り、身体の機能に不安があるけど、いつまでも元気でいたい
 - ・いきいき百歳体操 ・かめかめ運動教室
 - 健幸クラブ 腰痛膝痛予防改善教室
 - ノルディックウォーキング教室
 - ・認知症関連事業 など

介護予防のお手伝いをします。

権利擁護

- ◎悪質な訪問販売にあった
- ◎高齢や認知症などで自分の財産、お金を管理することに自信がなくなった
- ◎近所に虐待?にあってる人がいる など

地域における支援ネットワークづくり

◎皆さんを支える医療機関や介護施設、 ケアマネジャーなどと連携を図り 仕事を支援します。



催しています。

教室では岡山スポ

-ツ会館

(0SK)

年の

【場所】 奈義町保健相談センター内 【電話】 36-4119 / FAX 36-7005 【相談時間】 平日 8時30分~17時 【スタッフ】 保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士・作業療法士他

グルディックウォーキシグ教室の紹介



参加をご希望の方は地域包括支援セン運動指導も行っています。に1度、体力測定を実施し、結果を基に指導者によるウォーキング指導に加え、年

を通して毎月1回保健相談センターで開くれディックウォーキング教室は1年間強化し、高齢者でも取り組めます。ず誰でも楽しめ、全身の筋肉を無理なくずかのに歩行で、年齢、性別を問われ、パディックウォーキングとは、2本の

ではでは、世界のラブへではでは、世界の世界のラブへ

らなぎみ苑で開催されている「なぎみ健 ら受託していた「やまびこ健幸クラブ」 場所を検討しています。専門職からの介 もり予防等を目的に、新たな高齢者の居 象とし、毎週木曜日に孤食予防、閉じこ 用ありがとうございました。尚、やまび 幸クラブは廃止となりました。やまび 火・木曜日にやまびこ荘で行っていた健 幸クラブ」へ一本化することとなり、毎週 は、町の方針により、令和7年4月1日か して、独居高齢者や高齢者世帯等を対 こ荘で行う介護予防事業の取り組みと て行ってまいりました。みなさんのご利 えながら、介護予防事業の取り組みとし こ健幸クラブは長い間、名称や内容を変 NPO法人風まくらより引継ぎ、町か

はいた、いてはいた後に受いていた。 行うケアマネージャーが所属する で介護が必要な人に がまる

いただきました。大変ありがとうございました。これまで、関係者をはじめ、多くの方に支えてして、休止させていただくことになりました。してまいりましたが、令和7年3月31日をもちま事業所として、指定居宅介護支援事業所を運営

該当サービス公移行しました指定訪問介護事業所が基準

き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。なサービス提供に努めてまいりますので、引き続所運営に向け、今後も介護の質の向上、安心、安全くご利用いただけます。より地域に根差した事業よいります。サービス内容や介護保険料等変更なより町の指定を受け、訪問介護事業所を運営して護事業所を運営してきましたが、令和7年4月1日令和2年の開所より、岡山県の指定を受け訪問介

んなで食べる楽しさや、他

動指導、温かな食事をみ護予防等の情報提供や運

などを企画しています。者との交流の機会の提供

すぱ一く奈義再開のお知らせ



令和6年5月13日より国際芸術祭「森の芸術祭晴れの国岡山」の準備から開催及び、レアンドロ・エルリッヒ氏 作品展示のため、臨時休館としておりましたが、令和7年3月1日より再開しました。長期間にわたり、ご理解ご協力いただきありがとうございました。

再開後は、ゲートボール・テニス等を通じ、健康づくり・仲間づくりにお役立てください。皆様のご利用をお待ちしております。 社会福祉協議会/電話36-6363

奈義町社会福祉協議会会費納入のお礼

一般会費 2.248,000円 63,000円 替助会費

特別会費 900,000円 会費につきましては、一般会員・特別 会員・賛助会員の皆様に多くのあたた かいご支援をいただきありがとうござ



計 **3,211,000**円 いました。また、福祉委員の皆様には地区内での会員 の加入促進等、お忙しい中大変お世話になりました。社協会費は、各地区で行われている地 域福祉活動、敬老会などの長寿万歳事業、子育て支援事業、老人クラブなどの福祉活動団 体への助成のための貴重な資金となっております。今後も、支え合いのまちづくり、豊かなく らしの実現のため、引き続き皆様のご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金運 とはかありかとうとさいまいた

令和6年10月から行われました「赤い羽根共同募金運動」では、皆様からのご支援 ご協力により、多くの募金が集まり無事終了しました。昨年度お寄せいただいた募金は、 県共同募金会を通じて、今年度に配分され地域福祉活動へ役立てられま す。大変ありがとうございました。

> 令和6年度 募金実績額 **991.372**_円

戸別募金・法人募金・職域募金・その他募金

令和6年度 奈義町社協への配分額 820,000円

各地区地域福祉活動への助成・町老人クラブ連合会活動への助成 各種団体活動への助成・社協だよりの発行

アグルド愛の車のむ 寄贈 いだだきまじ

1月17日、「令和6年度 第51回ヤクルト・チャリティーセール」の収 益金により、津山ヤクルト販売株式会社様より車いすを寄贈いた だきました。寄贈いただいた車いすは、有効に活用させていただき ます。ありがとうございました。 社会福祉協議会/電話36-6363



勝英二郡身体障害者福祉協会 囲碁ボール大会

12月12日、奈義町保健相談センターで、勝英二郡身体障害者福祉協会囲碁ボール大会が 開催されました。当日は勝央町、奈義町、西粟倉村から各チーム、総勢16名の参加があり、

白熱した試合が繰り広げられ、次のとおりの結果となり ました。

【優 勝】西粟倉村 チーム

【準優勝】奈義町B チーム

【第3位】勝央町 チーム





奈義町老人クラブ連合会、会長研修会



12月4日保健相談センターで、老人クラブ連合会会長研修会が開催されました。研修では、奈義町の国際交流員ラファエル氏(フランス)アクシェー氏(インド)マシュー氏(アメリカ)3名による、それぞれの国の文化や紹介がありました。ユーモアを交えながらの説明に普段聞くことのない異文化への理解と関心が高まりました。

介護也似也似談笑会

2月21日 金に保健相談センターで、ゲストに劇団OiBokkeShi 主宰の菅原直樹さんをお招きし、在宅で介護をされている方等を対象にした「介護わいわい談笑会」を開催しました。

日頃の介護で感じていることや困っていること等を話し合いました。 「怒ってしまう自分を反省する」「この介護はいつまで続くのかと思う

としんどい」の声に「カッとなりそうになったら外に出ています」「自分のための時間を作って気持ちを切り替えています」等の参加者同士で意見交換ができました。笑い声があふれる時間となり、年に1回ではなく、何回も集まりましょうということになりました。



日常生活自立支援事業のご案内

社会福祉協議会では、福祉活動専門員と生活支援員が協力して、 日常の生活でかかえる不安や疑問を支援します! お気軽にご相談ください!

- ■具体的なお手伝いの内容
 - ① 福祉サービスの手続きや利用料の支払についてのお手伝い
 - ② お金の出し入れについてのお手伝い
 - ・年金等を受け取るために必要な手続き
 - ・公共料金等の支払い手続き
 - ・預貯金の出し入れ等の手続き
 - ③ 大切な書類等の預かりについてのお手伝い
- ■利用は有料です

①基本料金

貯金額に合わせて変動します。月額300円~2,200円

- ②生活支援員が訪問してのお手伝いの場合
 - 1,100円(最初の1時間)+交通費です。

(1時間を超える場合は、30分ごとに550円加算)

③書類を預かるサービスを利用する場合

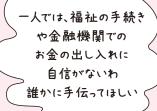
1年間 5,000円 (実費400円×12か月と事務手数料200円)

■ご相談は、社会福祉協議会まで(電話36-6363)

「日常生活自立支援事業」

利用者ができる限り地域で自立した生活を継続していくために必要なものとして、福祉サービスの利用援助やそれに付随した日常的な金銭管理などの援助を行います。

認知症の方、知的障がいがある方など、判断能力が 不十分な方々は、財産管理、身上監護についての契約 や遺産分割などの法律行為を行うことが困難であった り、悪質商法などの被害にあう恐れがあります。成年 後見制度は、このような方を保護し支援を行います。





オレシジカラ正山桃 認知症カラゴのお知らせ

毎月、認知症に関する様々な企画を行っています。ご興味のある方は是非ご参加ください。

〔日 時〕毎月第1金曜日

14:00~15:30

〔場 所〕カフェ山桃(豊沢)

【問合せ先】地域包括支援センター/電話36-4119



ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会へ(令和6年11月11日~令和7年3月10日) 金一封(敬称は省略させていただきました)

香典返しとして

成 松/松原比佐司(亡母・房重)

滝 本/植月 哲夫(亡父・清喜)

さいたま市/奥 孝浩(亡母・清野)

関 本/前原 正己(亡父・一博)

滝 本/福田 悦子(亡母・小林江美子)

柿 /新城 夏樹(亡父・眞尚)

柿 /大町 明(亡母・照惠)

行 方/鷲田 廣行(亡母・ますの)

中島西/桑村 由和(亡母・知恵子)

中島西/安東 裕子(亡夫・稔)

上町川/浅野 隆行(亡父・房男)

豊 沢/阿黒 敬志(亡父・健二)

滝 本/岩本 敬(亡父・洋逸)

行 方/飯島 浩之(亡母・幸子)

豊 沢/柴田 正美(亡母・つる子)

中島東/奥村 隆之(亡祖母・井ヅ子)

中島西/岡部 洋行(亡父・確)

西 原/野々上良夫(亡母・百子)

行 方/野林 久規(亡父・茂之)

津山市/畑 由美子(亡母・有元彌生)

中島西/絹田 恭昌(亡母・とくよ)

柿 /定森 幸俊(亡祖母・知枝)

中島西/花房 芳視(亡父・薫)

社会福祉のために

豊 沢/カラオケカフェ楽チャリティカラオケ 発表会参加一同

滝本官有無番地/

日本原駐屯地曹友会 会長 若三 勝

西 原/西原地区北組合

上町川/浅野 克己



令和7年度心配ごと相談開催日のお知らせ

あわせて行政・人権・教育相談が開催され、人権権利擁護委員・民生児童委員・行政 相談委員の皆様がご相談をお受けします。

【時間】 10:00~15:00 【場所】 奈義町文化センター

《令和7年》4月18日金・5月20日火・6月20日金・7月18日金・8月20日水・9月19日金

10月17日金 · 11月20日休 · 12月19日金

《令和8年》1月20日(火)・2月20日(金)・3月19日(木)

【編集・発行】

社会福祉法人 奈義町社会福祉協議会

〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢327-1 Tel. 0868-36-6363 Web. http://www.nagishyakyo.jp/